学部 / 人間科学領域 / 人間の理解

科目コード : 110104

心理学 Psychology

担当教員	武山 雅志				
実務経験					
開講年次	1年次後期	単位数	2	授業形態	講義
必修・選択	必修	時間数	30		
Keywords	「心理学」「看護」「こころ」「行動」「学習」				
学習目的・目標	人間の行動は制御可能であり、行動の変化が「こころ」の変化へとつながるということを学ぶことを目標としている。				
授業計画・内容					
回	内容				
1	心理学を学ぶ意味				
2	根拠に基づく看護・医療の基礎としての測定				
3	「こころ」の変化 学習 1				
4	「こころ」の変化 学習 2				
5	「こころ」の変化 発達				
6	「こころ」の変化 自閉症児・者				
7	「こころ」の健康 ストレスとメンタルヘルス 1				
8	「こころ」の健康 ストレスとメンタルヘルス 2				
9	「こころ」の健康を測る				
10	「こころ」の健康を取り戻す 1				
11	「こころ」の健康を取り戻す 2				
12	「こころ」と社会 社会の中での人間				
13	「こころ」と社会 医療現場				
14	「こころ」と社会 チーム医療				
15	看護に役立つ心理学とは				
教科書	鋤柄増根編「看護心理学－看護に大切な心理学」（ナカニシヤ出版）				
参考図書等					
評価指標	試験60%、レポート30%、出席状況・態度10%で評価する。				
関連科目					
教員から学生へのメッセージ	看護の現場に心理学をどのように活かす、あるいは現場での問題を心理学がどのように解決するのかを考える機会になればと思っています。				